

# とかりがね

令和6年9月1日発行

## 心のスイッチをONにして、長瀬ビンゴを完成させよう！

(2学期始業式 校長の話より抜粋)

1学期の終業式で、私は『皆さんが楽しく安全な夏休みを過ごし、2学期の始業式に元気で会い「たい」・「ます」』という目標（「たい」と「ます」）を心に思い描きました。

早速、2学期の1日目に、その「たい」と「ます」を釣り上げることができたこと、みなさんの元気で以前よりたくましくなった顔を見ることができとてもうれしいです。それは、「当たり前のこと」「簡単なこと」ではないのです。それを達成するために、一人一人の皆さんの毎日毎日の頑張りは勿論・長瀬小の先生方・みなさんのお父さんやお母さん、そして地域の皆さんの努力がしっかりと積みあがった結果なのです。「長瀬お結び」がしっかりとできているということです。本当に素晴らしいことです。ところで、皆さん、2学期の心のスイッチは入ったでしょうか。今日は、みなさんの心のスイッチが入る日です。いや、スイッチを入れる日です。スイッチは自然に入るものではありません。自分で入れるのです。

ここで、東井義雄さん(兵庫県の小学校において、昭和に活躍した教育実践者—私のこれまでの教育実践・思想の基盤となっている先人)の「心のスイッチ」という詩を紹介します。

### 心のスイッチ

東井義雄

人間の目は、ふしぎな目、見ようという心がなかったら、見ても見えない。

人間の耳はふしぎな耳、聞こうという心がなかったら、聞いていても聞こえない。

<中 略>おなじように学校に来ていても、ちっともえらくならない(進歩しない)人がある。

毎日、ぐんぐんえらくなっていく(伸びていく)人もある。

今までみんなから、つまらない(進歩しない)子だと思われていた子でも、心にスイッチが入ると、急にすばらしい(伸びる)子になる。

**心のスイッチが、人間をつまらなくもし、すばらしくもしていくんだ。**

電灯のスイッチが、家の中を明るくもし、暗くもするように。

人まねではない自分だけの2学期の「たい」や「ます」をまずはしっかりと心に思い描き、心のスイッチを「オン」に入れたら、次は自分の足で「いっぼ」踏み出す、つまり努力し続けることが大事です。

1学期同様いろいろな行事がある2学期ですが、一歩ずつ自分のペースで着実に歩み続けましょう。

また、これまで積み上げてきた

3「あ」—ありがとう・あした・あたりまえ

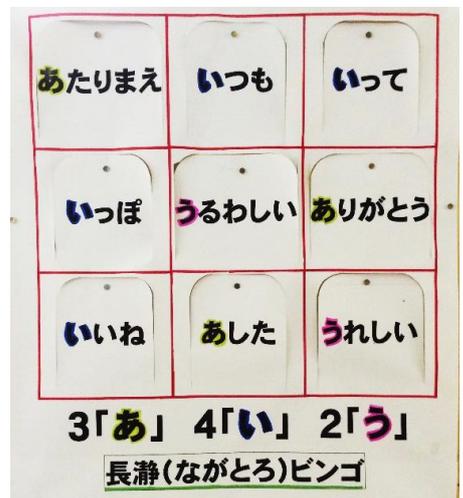
4「い」—いいね・いつも・いって・いっぼ

2「う」—うれしい・うるわしい

で、ど真ん中に「うるわしい」をおいた「長瀬ビンゴ」をつくりました。

12月24日の2学期の終業式の日には、中味のぎっしりと詰まった生活を送り「ビンゴ!」と胸を張って言える人がたくさんできて欲しいと願っています。

(文責：校長 沼澤 徹)



## 2学期元気にスタート!

### 1学期を振り返り…3名の代表児童が2学期のめあてを発表しました!

1学期にたくさんのことができるようになりました。2学期もできるまでチャレンジしたいです。

学習では、にがてをなくしたいです。ぼくは、とびばこやなわとびがじょうずにできません。できなくてあきらめてしまうこともありました。友だちに教えてもらったり、できる人のまねをしたり、自分で考えて運動したいです。にがてをとくいにしたいです。

また、とくいをさらにのびしたいです。ぼくのとくいなことは、詩のあんしょうです。おぼえるこつは、なんどもくりかえしすることです。

生活では、時計を見て、朝のじゅんびをしたいです。じゅんびを早く終わらせて、ゆったりと朝読書や朝学習をしたいです。2学期がんばります。2年 うめついおり

私が1学期がんばったことは2つあります。1つ目は、6年生の陸上大会の壮行式です。私は、おうえん団員になりました。何の曲をだれが教えるのかなどを話し合っで決めました。話し合うことでチームワークの力がつきました。2つ目は、すもう会です。去年勝てなかった相手に勝てました。勝つための作戦を考えたり家族と練習したりしました。このことを通してついた力は、あきらめない心です。

2学期につけたい力は、2つあります。1つ目は、こつこつ練習する力です。2学期の音楽会で挑戦するピアノを自信をもってひけるように練習をがんばります。また勉強では、漢字練習をがんばります。2つ目は、みんなと仲良くする力です。自分の言いたいことだけでなく、相手の考えも聞くことを心がけたいです。

自分も周りの人もうれしい日がたくさんある2学期にしたいです。4年 寒河江 凜咲

2学期にがんばりたいことを「心」「学び」「態度」の面から発表します。「心」については、1学期はいろいろな人にやさしくすることを意識した生活を送り、人との関わり方が少し成長しました。下学年に優しく掃除の仕方を教えてあげることができました。2学期は、人が嫌だと思っている人がいたら、注意してあげることができるようになりたいです。

「学び」については、1学期苦手な授業でもあきらめずに取り組むことで、苦手だった算数や社会が得意になりました。しかし、まだまだ分からない問題があります。2学期はできる限り自分で挑戦してみて、それでもわからない時は、質問してしっかり理解したいです。

最後に「態度」についてです。1学期は、相手の目を見て話を聞くことを意識していました。ふだんから意識することで、習慣になりました。2学期も継続して、たくさんの人といい関係をつくっていきます。

以上のことを意識しながら、レベルアップしたスーパー学年になって、全校を引っ張っていきたいです。

6年 土田 しずく



(内容を抜粋して掲載しています。)



およそ1か月の夏休みでした。今週から(26日)2学期がスタートしました。子ども達は、たくさんの思い出と宿題を持って、元気に登校しました。久しぶりの子ども達の元気な声が校舎に響きました。2学期いいスタートをきることができました。まだまだ暑い日が続きます。健康管理をしっかりと、学びの多い2学期にしていきます。



おはようございます!  
どんな夏休みを過ごしましたか?  
楽しかった、食べた物...  
たくさん話しましょう!!  
2学期のスタートです。  
入ロ・ガンを大切に、  
一歩ずつ進もう!!

担任の先生からの「黒板メッセージ」で出迎え

たくさんの荷物を持って登校! 久しぶり!!

「夏休み思い出すごろく」をしながら楽しく報告会



夏休みの宿題  
力作ぞろい!

## 夏休み中も大活躍! We love Nagatoro!



### 山寺芸能フェスティバル



### 二の堀灯ろう祭り



### 地区対抗駅伝大会

山寺で子ども芸能フェスティバルが行われ、長瀬猪踊りクラブが参加しました。今年度は予定通り、屋外で実施されました。時折暑い日差しが降り注ぐ中でしたが、4つの演目を見事に披露しました。ご指導いただいた皆様、大変ありがとうございました。

お盆の時期に、二の堀灯ろう祭りが行われました。6年生は、総合的な学習の時間に制作を進めた灯ろうに火を入れ、二の堀に浮かべました。時間が経つにつれて、幻想的な風景が浮かび上がり、見る人の眼を和ませていました。

大森緑地公園周辺で行われた東根市地区対抗駅伝大会に、長瀬小学校から5・6年生の2名が出場しました。任された区間をしっかりと走り切り、たすきをつなぎました。暑い中でしたが、長瀬チームの一員として貢献することができました。

## 残そう! 昭和の記憶! 守り伝えよう! 長瀬の宝!

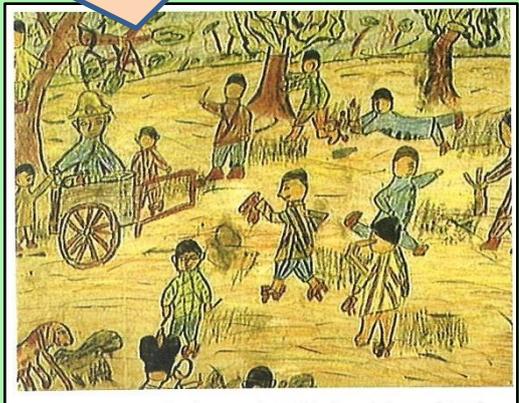
今年度も画文集『昭和の記憶』を中心に、想画の記憶をたどります。6年生による心に響いた想画の感想を届けます。



「キャラメルを売る店」 斉藤宗平 尋5 (216)

この作品を見て、いつも遊んでいる自分のことを思いました。この想画から、昭和の遊びが思い浮かびます。遊ぶときに、同じような遊びをやりたと思いました。 6年 齊藤 陽翔

ぼくはこの夏の想画を鑑賞して、昔はキャラメルなどの駄菓子を食べていたんだと思いました。子どもが駄菓子を買っている風景やいろいろな人が通る街並を描いていることが分かりました。 6年 郷野 喬一



「遊び」 土田秋夫 尋3 (212)

長瀬小学校ホームページを随時更新しています。これまでの学校での活動もアップしていますので、ぜひ、ご覧ください。

《ホームページ URL》 <https://nagatoro-higashine.edumap.jp>

《長瀬小ホームページQRコード》→

